

人事評価制度とその運用の実際

平成28年度より、地方公共団体においては人事評価制度が本格的に導入されたところ です。

真に実効性のある人事評価を定着させるためには、適正な制度の運用がなされることが重要です。公平性を担保する仕組みづくり、給与への適正な反映、評価者の能力向上のための評価者訓練などが不可欠となってきます。

本研修では、より実効性の高い人事評価制度について演習や事例報告を通して考えるとともに、人事評価を行う上で必要不可欠な職場でのコミュニケーションについて参加体験型学習を通して学んでいただきます。

研修の
ねらい

- ◆実効性のある人事評価とは何か理解する
- ◆公正かつ客観的な人事評価制度とするための方策について理解する
- ◆人事評価の方法(能力評価・業績評価)について理解する
- ◆コーチング・面談のスキルを高め、展開するための基礎知識を体得する

開催要領

日 程	平成28年7月25日(月)～7月28日(木)(4日間)
場 所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対 象	人事評価制度の見直しやさらなる活用を検討している市町村等の職員 4日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿 泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経 費	15,500円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食3回、昼食4回、夕食3回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成28年6月14日(火)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(http://www.jiam.jp/doc/)にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。 受講決定通知とともに課題図書(「パソコンで学ぶ地方公共団体の人事評価」(購入費用は研修経費に含む。))をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。 また、次頁に記載の課題図書(●印の2冊)は、各自で準備いただき、十分な事前学習の上、ご参加いただきますようお願いいたします。
そ の 他	受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともにお送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



研修所までの交通のご案内



【研修の内容及び日程】

7/25
(月曜日)

- 11:00～ **入寮受付・昼食**
12:30～ **開講・オリエンテーション**
13:00～14:10 **【講義】人事評価制度とその運用の実際**
早稲田大学政治経済学術院 教授 **稲継 裕昭** 氏
実効性のある人事評価を定着させるための適正な制度の運用についてお話しいただきます。
- 14:25～15:35 **【事例紹介】大津市の事例** 滋賀県大津市総務部人事課課長補佐 **小西 元昭** 氏
大津市は、住民サービスのさらなる向上のため、職員の手で独自の人事評価制度を構築してきました。現在は係員を含めて評価を給与に反映し、職員の能力構築に寄与しています。職員のパフォーマンスをあげるためにはどのように評価結果を反映していけばよいのか、そのポイントについてお話しいただきます。
- 15:50～17:00 **【演習1】持ち寄り事例による情報交換・意見交換1「評価シート・評価項目」**
事前課題を基に、各自治体の抱えている問題や悩みについてお互いに意見交換し、解決へのヒントを見つけていただきます。
- 17:30～19:00 **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

7/26
(火曜日)

- 9:25～12:00 (途中休憩あり) **【演習2】持ち寄り事例による情報交換・意見交換2「目標管理」**
【演習3】持ち寄り事例による情報交換・意見交換3「評価結果の反映」
前日に引き続き、テーマを変えて情報交換の場を設けます。ここでは「目標管理」・「評価結果の反映」について意見交換し、最善策への糸口を探していただきます。
- 13:00～15:35 (途中休憩あり) **【演習4】ワールドカフェ**
「演習1～3」のテーマについて、改めてワールドカフェ形式で、より議論を深めていただきます。これにより、現在抱えている悩みの解決方法を整理していただきます。
- 15:50～17:00 **【ふりかえりとまとめ】**
2日間の討議結果をまとめ、自治体ですぐ制度を運用していくための改善策をまとめます。

7/27
(水曜日)

- 9:25～17:00 (途中休憩あり) **【参加体験型学習】コミュニケーション(コーチング・面談)と人事評価1**
京都造形芸術大学副学長・NPO法人学習学協会代表理事 **本間 正人** 氏
人事評価を意義あるものとして機能させるためには、職場内のコミュニケーションが重要です。コーチングの基本(傾聴、質問、承認)、OJTのあり方、評価者に求められる心構え、面談等を参加体験型学習により学んでいただき、コミュニケーションの重要性について理解していただきます。

7/28
(木曜日)

- 9:25～14:10 (途中休憩あり) **【参加体験型学習】コミュニケーション(コーチング・面談)と人事評価2**
京都造形芸術大学副学長・NPO法人学習学協会代表理事 **本間 正人** 氏
前日に引き続き、職場内のコミュニケーションに関する参加体験型学習を行い、人事評価制度を効果的に運用するために何が(どういった環境が)必要なのか、理解を深めていただきます。
- 14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

※7/25～26は全て稲継氏にご指導いただきます。

課題図書

以下の課題図書による事前学習を前提に、研修初日からグループ討議をしていただきます。

- 「パソコンで学ぶ地方公共団体の人事評価」(稲継裕昭 著/(-財)自治研修協会) 事前にお送りします。
- 「評価者のための自治体人事評価Q&A」(稲継裕昭 著/ぎょうせい) 各自でご準備ください。
- 地方公共団体における人事評価制度に関する研究会(平成26年度報告書)(http://www.soumu.go.jp/main_content/000347280.pdf) 各自でご準備ください。

講師紹介

稲継 裕昭 氏 早稲田大学政治経済学術院教授
大阪市職員、姫路獨協大学助教授、大阪市立大学教授、同法学部長などを経て、現職。総務省人材育成等専門家をはじめ、内閣府、総務省、人事院などの国の機関や、自治体の審議会委員等多数。放送大学客員教授も務める(TV「自治体ガバナンス」担当)。

本間 正人 氏 京都造形芸術大学副学長・NPO法人学習学協会代表理事
「教育学」を超える「学習学」を提唱。コーチングのパイオニア、超参加型の企業研修講師(エデュテイナー)として定評。アカデミックコーチング学会会長。NHK教育TV「三か月トピック英会話」の講師も務めた。

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。